

常警毎日

発行所 平市田町75番地
電話 1210番

銘菓

平餅

御菓子司 松月堂

電話 206・2206

御土産、御贈答には地味な品類も承ります

一大文化センター建設

常警 創立十周年を記念

常警創立十周年を記念して、十一月三日を以て盛大な記念行事を挙げるが、更に市民生活の向上と併せて、親睦の和を図るため、総合文化センターを建設することになった。総合センターは、大小集会場、日本図書室、室内体育場、遊園地、室内遊戯場、大運動場などを有するもので、常警を中心に五カ年計画で建設する予定である。建設費に予定される資金は、各関係当局に積極的に働きかけを行って、親睦会等から一千万、現在斗争闘争立金の利子の一切をセンター完成までの建設費に充てること、などによる。本報十周年記念の主な行事日程は次の通りである。

津島恵子も来山 多彩極める記念行事

記念行事中十日日本橋りとつづいた中央映画社の「頑張れ馬五郎一座」ロケは天候その他の都合で十六日ごろになる予定、おおよそ一週間に亘って市内銀座、桜井地内ロケ、シモンを行つたのち各支部毎に津島恵子、菅原謙二、東野英治郎、などスターを揃えて、記念行事を準備して行っている。記念行事日程は次の通り。

- △映画製作後援(十月十五、十六日) 予定
- △演劇大会(十月十、十一日) 組合員家族などを主として各支部対抗の組合員費「ロワイヤール」争奪大会を開催
- △体育大会(十月二十六日) 健康保険組合と共催で大会を各支部「フロン」にて開催
- △野球大会(十一月一日) 各支部対抗大会を開催(十一月下旬)

税金相談所開く

二十五日平商議所内

仙台国税局では二十五日臨時寄席相談所を平商議所内開設して午前十時から午後四時迄税務官の行政処分即ち国税に関する申告指導、課税決定及び課税の職務執行の態度又はその方法に関する納税者の不平不満を聞く事になったので多数来所して相談を受けるよう望んでいる。

平第二婦人会で二千点
新潟の大火に
平バス調査
第一班帰る

消費量昨年の倍

半年間に二万三千貫

晩秋もようやく静かとなり、肉類消費量も減少傾向にあるが、魚類消費量は増加傾向にある。肉類消費量は、昨年同期の九割、魚類消費量は、昨年同期の二割増の二万三千貫に達している。これは、市民生活の向上と併せて、肉類消費量の増加が原因と見られる。最も多いのは「牛」で、消費量は一万二千貫に達している。これは、市民生活の向上と併せて、肉類消費量の増加が原因と見られる。最も多いのは「牛」で、消費量は一万二千貫に達している。

四倉港に五 百四十万円

四倉港には、港湾入口掘削工事を二カ年計画で実施する。掘削工事費は、約五千四百五十万円に達している。これは、市民生活の向上と併せて、肉類消費量の増加が原因と見られる。最も多いのは「牛」で、消費量は一万二千貫に達している。

石城の食肉

同所で販売した四月から九月までの半年間の食肉消費量は、昨年同月の九割、魚類消費量は、昨年同期の二割増の二万三千貫に達している。これは、市民生活の向上と併せて、肉類消費量の増加が原因と見られる。最も多いのは「牛」で、消費量は一万二千貫に達している。

小野英二郎 氏らを表彰

常警警察の治安協働会(会長 小野英二郎)は、去る四月、元市議会副議長小野英二郎氏、警務支所長大田原隆太郎氏、常警支部長小野英二郎氏を表彰した。三氏は二十六年に同会が発足して以来、委員として治安協

一人で二十石

平市一カ月の水使用量

生活に不可欠の水の出発点、水は平市の場合水源地の石城郡好間村から配水される。二カ所所、浄水して配水管から家庭の台所や工場などに給水されるわけだが、これら給水される水の市民の便用費はどのくらいだろうか。平市水道課に聞いてみた。

同課の調べによると、水源地から浄水場に配水されるのは、月平均六十万五千石だが、実際に家庭、工場用に送り出されているのは、その半分の三十分の一、約二十万石(二万トン)に過ぎない。しかし、これら使用水量を家庭、事業場に配ると大消費所の鉄道、大阪造船などを除く事は、月平均約六万五千石、残る七割の三十八万五千石は水道に加入している六千五百家庭に使われている。これを一家庭の使用量に見ると、月平均百十石(百八十立方メートル)で、一日三石から四石の多に上っている。さらに、一人平均の使用量を見ると、一家庭五人平均として、廿二石となる。

▲天候予報

(今晚) 南西の風、一時にわか雨の可能性がある。明日は晴、西の風、晴時々曇り。海上は、今晩や、風波あり。

宿電器店

平市才館小路

使用料は五十五石(一立方メートル)が九十円で、同課に徴収される。月平均の使用料は九十円、これだけでは、親戚は勿論、市営で設ける機械類の設備費にも足りない。赤十字会を兼ねている。これら使用水量を家庭、事業場に配ると大消費所の鉄道、大阪造船などを除く事は、月平均約六万五千石、残る七割の三十八万五千石は水道に加入している六千五百家庭に使われている。これを一家庭の使用量に見ると、月平均百十石(百八十立方メートル)で、一日三石から四石の多に上っている。さらに、一人平均の使用量を見ると、一家庭五人平均として、廿二石となる。

電話料を銀行で取扱う

平電話局では、近く電話料金の支払方法を銀行取扱にする。取扱いは、銀行(東邦銀行、日本郵政銀行、富士銀行、日本興業銀行、常備銀行)を通じて行われる。市民生活の向上と併せて、肉類消費量の増加が原因と見られる。最も多いのは「牛」で、消費量は一万二千貫に達している。

電話料を銀行で取扱う

平電話局では、近く電話料金の支払方法を銀行取扱にする。取扱いは、銀行(東邦銀行、日本郵政銀行、富士銀行、日本興業銀行、常備銀行)を通じて行われる。市民生活の向上と併せて、肉類消費量の増加が原因と見られる。最も多いのは「牛」で、消費量は一万二千貫に達している。

電話料を銀行で取扱う

平電話局では、近く電話料金の支払方法を銀行取扱にする。取扱いは、銀行(東邦銀行、日本郵政銀行、富士銀行、日本興業銀行、常備銀行)を通じて行われる。市民生活の向上と併せて、肉類消費量の増加が原因と見られる。最も多いのは「牛」で、消費量は一万二千貫に達している。

電話料を銀行で取扱う

平電話局では、近く電話料金の支払方法を銀行取扱にする。取扱いは、銀行(東邦銀行、日本郵政銀行、富士銀行、日本興業銀行、常備銀行)を通じて行われる。市民生活の向上と併せて、肉類消費量の増加が原因と見られる。最も多いのは「牛」で、消費量は一万二千貫に達している。

電話料を銀行で取扱う

平電話局では、近く電話料金の支払方法を銀行取扱にする。取扱いは、銀行(東邦銀行、日本郵政銀行、富士銀行、日本興業銀行、常備銀行)を通じて行われる。市民生活の向上と併せて、肉類消費量の増加が原因と見られる。最も多いのは「牛」で、消費量は一万二千貫に達している。

電話料を銀行で取扱う

平電話局では、近く電話料金の支払方法を銀行取扱にする。取扱いは、銀行(東邦銀行、日本郵政銀行、富士銀行、日本興業銀行、常備銀行)を通じて行われる。市民生活の向上と併せて、肉類消費量の増加が原因と見られる。最も多いのは「牛」で、消費量は一万二千貫に達している。

電話料を銀行で取扱う

平電話局では、近く電話料金の支払方法を銀行取扱にする。取扱いは、銀行(東邦銀行、日本郵政銀行、富士銀行、日本興業銀行、常備銀行)を通じて行われる。市民生活の向上と併せて、肉類消費量の増加が原因と見られる。最も多いのは「牛」で、消費量は一万二千貫に達している。

電話料を銀行で取扱う

平電話局では、近く電話料金の支払方法を銀行取扱にする。取扱いは、銀行(東邦銀行、日本郵政銀行、富士銀行、日本興業銀行、常備銀行)を通じて行われる。市民生活の向上と併せて、肉類消費量の増加が原因と見られる。最も多いのは「牛」で、消費量は一万二千貫に達している。

電話料を銀行で取扱う

平電話局では、近く電話料金の支払方法を銀行取扱にする。取扱いは、銀行(東邦銀行、日本郵政銀行、富士銀行、日本興業銀行、常備銀行)を通じて行われる。市民生活の向上と併せて、肉類消費量の増加が原因と見られる。最も多いのは「牛」で、消費量は一万二千貫に達している。

電話料を銀行で取扱う

平電話局では、近く電話料金の支払方法を銀行取扱にする。取扱いは、銀行(東邦銀行、日本郵政銀行、富士銀行、日本興業銀行、常備銀行)を通じて行われる。市民生活の向上と併せて、肉類消費量の増加が原因と見られる。最も多いのは「牛」で、消費量は一万二千貫に達している。

電話料を銀行で取扱う

平電話局では、近く電話料金の支払方法を銀行取扱にする。取扱いは、銀行(東邦銀行、日本郵政銀行、富士銀行、日本興業銀行、常備銀行)を通じて行われる。市民生活の向上と併せて、肉類消費量の増加が原因と見られる。最も多いのは「牛」で、消費量は一万二千貫に達している。

感謝 市場拡大を完成致しました

13日 ↓ 17日

★ 拡張したのはホンの一部ですが記念奉仕品を續々と発表致します何卒賑々しく御来店下さい

★ 制限奉仕品 ★

AA毛斯裏.....250円
最上夜具地.....220円
丹前地.....220円
白格子.....220円
正花裏地.....220円

★ サイズ特別奉仕品提供!!

純毛ジャージ... シャール.....390円
柄ネル.....69円 75円
極上白ネル.....58円
スフ友仙.....50円
スフ着尺.....50円

長袖アウター (ピニロン) ...100円
/ (色)140円
ミューロン合メリヤス.....120円
大人裏毛 (メリヤス)150円
スミスズロス (五段).....45円より
子供スリマー (〃)90円より
子供裏毛 (〃)90円より
ズロス.....90円
長ズロス.....110円
ミューロンモンペ下.....120円
ネル割烹着.....90円
大人靴下.....3足組.....90円
婦人ソックス.....90円
大人ナイロンソックス 2足.....130円

大人ナイロン靴下... 3足組.....140円
50×10 学童傘.....200円
63×10 紳士綿傘.....295円
サロン前掛.....50円
楕型パンツ.....30円
優良ツキード... シャール.....280円
" " "850円
" " "480円

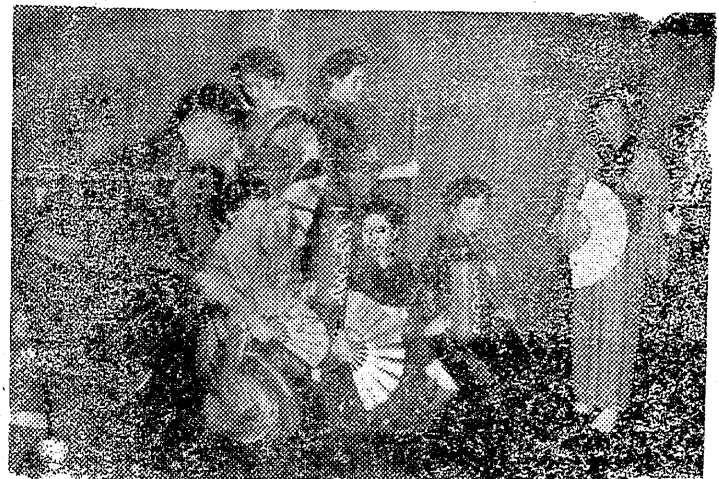
湯本店、金坂店
勤勞感謝大売出し

小名浜店拡張記念協賛致しまして特に炭炭の皆様へ御奉仕申し上げます

奉仕品店頭店内発表中!

大黒屋

平平湯金小
本母本坂
店店店店



公演迫る平をどり

稽古場からのぞいた豪華版紹介

典雅にして優雅な舞がしさを誇る山台市の「常磐踊り」及水戸市の「とぎわ踊り」と共に東北の「三大まどり」として有名な平料芸組合主催の「平をどり」は今年で第三回を迎え、来る廿三日深夜二回にわたって平市公会堂で上演されるが、今年には特別に舟橋の妙をこらし、伝統の風格と新感覚を調和した別項の如き装束を纏んで、美妓連総出演で踊りまくる豪華版はファンを満足させるべく、豪華なとぎわ踊りも踊演が待たれている。目下連日稽古場をめぐっている各稽古場に演習部長である仲家の御主人さんに案内を乞うて娘さん方の稽古振りを観せて貰った。

常磐津「戻り橋」

常磐津の稽古場であつてゐる「大真」向いの「分掛美」をのぞいてみると、常磐津三喜蔵師が二階正面に座り今年名取りとなつた「小りん」さんや分掛美の内儀小春さんや十一、三喜の娘さんたちが猛稽古の最中である。仲家さんに聞いてみると、「戻り橋」は常磐津の稽古場といふ。「戻り橋」は今年の出し物中の大物の一つで踊り手は、「扇打の娘」、「愛宕山の小百合鬼女」を「とぎわ」渡辺源氏綱を「久菊」右源太を「ひろ子」左源太を「かつ子」の美妓連によつて踊り、唄は、小春、花香、久丸春樹、綱代さんたち、三味線は常磐津三喜蔵、小りん、深雪、さよ子、「大さつま唄」は岸雪、十代代「三級」が岸屋和敏郎、本夜は悪鬼があらわれ、人をとり

会場平市に決る

二十一日から磐城産業文化祭

躍進する石城地方産業の発展と生活文化の向上を展示して相互の研究に資しさらに優秀生産品の宣伝紹介を図るための「秋の祭典」第六回磐城産業文化祭は勤労感謝の日を中心として十一月二十一日から三日間平市で開くことと決定した。役員、展示会館会場等の細目は十八日の総会で決めることとなつてゐるが会場は鶴水産、商工、文化、保健衛生、生活改善、農機具展示の五会館一會場では即売品、売約品、非売品、参考品の四種とし農産物、農産林、畜産、水産加工、農林畜産用機械器具、農薬肥料など二十五種類である。なお会長には平市長階橋久太郎氏が決定した。

借金苦に妻家出

二児抱えた夫から捜査願

生活苦と借金苦に苦しんだ妻が家出して以来一月余り、残された夫は二の子があるために満足な働きができず、途方に暮れて警察と福祉事務所へ相談をしたという悲劇が内郷市にある。

母ちゃんはお帰って来ないの……とどけない表情で母帰る日を待っているが、随夫さんの話によると原因と思われは、八月に東京の姉さんが急性盲腸炎で手術したとき、費用つくり四方八方かけたつり廻り三万円を借りたが、夫の稼ぎが思うようでないのに病んで

風寒に余つた夫は子供を保育所に預け、連日手帳のつらさでも云うか時間的に困難が多く、子供にまで被害を及ぼすのは親

平市第四小橋吉田校長、PTA代表

平四小で水不足



市福祉事務所所話

気の毒なことで……保育所にあつたようにしたのですが矢張りうまく行かないようです。此方でも出来る限りお話を折つて保護者に頼んでみる考えです。夫もあの通り一生懸命働いてはいるのですが、キミ子さんさへ帰つてくれると問題は無いんですよ。

今晚のラジオ

NHK (第一)

6.00	こども劇場
6.45	夕べのいこい
7.15	録音ニュース
7.30	映画活弁二十の扉
8.00	なつかしのメロディ
8.30	とんち教室
9.05	ニュース解説
9.15	放送劇おけらの歌
9.40	時の助き
10.15	今週のニュース 特集
10.40	幸福を拾つた話

ラジオ福島

6.05	空の向うに 何がある
6.15	今週の話題
6.40	世界民謡めぐり
7.15	花春アワー
7.30	青春ワンドフルば
8.00	立体演劇
8.30	常磐アワー
9.00	福助クイズ歌の二人三脚
9.30	歌謡漫談
10.05	名作アルバム
10.25	夜の希望音楽会
11.05	演劇名曲アルバム

壹丁目と平和通りの紳士服婦人既製服

ズボン・ジャンパー・背広上衣・三ツ組
スプリング・生地・男オーバー・男セーター

【学生服・御注文承ります】

株式会社 **鈴木勘氏商店**

平市一丁目 電話1638 平市中心通り 電話732

大谷石

表本が十二日平市当局を訪れ、校では現在飲料水などに井戸水を使用しているが濁水期に入ると水質が低下する。中平線に完成した簡易水道から水道管を引くてほしい旨陳情した。

家出少年保護

十五日午前二時三十分平市警察署に上り二〇列車に乗つていた盗動不審の少年を公安官が保護した。この少年は宮城県仙台市新川原足立町員田加藤勇一(七)で店の金を使ひ果し無断で家出してきたらしく、去る九月仙台少年鑑別所を出所して来たもの。

踊り

これは河竹黙阿彌が最初撰する「とぎわ」の舞として舞つたものを、五代目菊五郎の懸装によつて明治廿三年十月歌舞伎座の舞台に所作として初演された。好評で「茨木」「土くも」等と共に新古今演劇十種の一つとなり明治時代の代表作、荒筋は昔、都に夜本夜悪鬼があらわれ、人をとり

おぢやらの皆さんと冒す豪華版である。

約すというので夜は往來する人もなくつた。そのため内裏(天皇)の住居の警備にあつてゐる源頼光は維新の姫君を尋ねる暇もなく源頼朝を姫君の所に促す。その源頼朝が、その帰り途、一条通りの堀の堀川にかつてゐる戻り橋にさしかると、美しい女が出て来て、道連れにして欲しいと言つたので一緒に歩いて行くが、源頼朝は自分の名を知つてゐるのでこれをあやしみ、やがてその女が鬼女であることを見抜き、勇猛心を振つて、遂に鬼女の片腕を切落す。悪鬼女はそのまゝ何処にか消えてしまつたと言つたので、源頼朝は作られた踊りである。

(写真は稽古風景)

ヨルの部

- ◇口上 ◇お夏狂乱◇
- ◇津山の月 ◇鏡獅子◇
- ◇浮世絵灯籠◇

ヒルの部

- ◇口上 ◇戻り橋◇
- ◇源の奴 ◇落人◇
- ◇浮世絵 ◇燈籠◇

場所 **平市公会堂** 主催 **平料芸組合**

期日 10月23日 ヒル11時 ヨル4時 後援 平市・平商工会議所

料亭 鍛冶 平市三丁目 電話三三	割烹 湖畔 平市大町 TEL637	割烹 大貞 平市田町 TEL413	割烹 味郷 平市三田小路 TEL736	割烹 湖月 平市田町 TEL222:1073	割烹 おた 平市白根町 電話三七・二五二
-------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	----------------------------------	-------------------------------------	-----------------------------------

